

循環器内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	心不全患者における AI 解析心電図による新規心房細動発症予測モデルの構築と検証
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	内科学講座(循環器内科) 教授(特任) (氏名) 鈴木靖司
研究の対象となる方	2026年1月から2026年12月までに心不全と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2027年12月31日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>心房細動は心不全の発症や、既に心不全と診断された患者さんの予後を増悪させることが知られています。つまり心房細動を有さない心不全患者さんが将来心房細動を併発した場合に、心不全の再発および入院を繰り返す可能性が高くなります。新規に開発された AI 解析心電図検査により心房細動の早期発症を予測でき、これが心不全患者さんにも有効かどうかを検証する事を目的としています。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>入院後に記録した心電図等を利用します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：非該当</p> <p>情報：年齢、性別、心電図検査所見、血液検査所見、心臓超音波検査所見、等</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当

試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2027年3月31日までに外来窓口により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 循環器内科 担当者：教授（特任） 鈴木靖司 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 （内線 23490）